



# 『“あの日”をつなぐ』

～東北と熊本 減災の心得～

## 2016年9月3日(土)

**会場** 東北大学・カタールサイエンス  
キャンパスホール

**時間** 13:00開場  
13:30開始

[主催] 仙台放送

[共催] 東北大学 TOHOKU UNIVERSITY IRIDeS 災害科学国際研究所

ご入場には招待券が必要です。お申し込み方法は裏面をご覧ください▶

**先着240名様**

**入場無料**

※ご来場の際は、地下鉄東西線をご利用ください。

### 未来のとうほく創造フォーラム 2016

13:30～ 開式挨拶  
原 信義氏 東北大学理事(震災復興担当)

- 第1部 基調講演
- 13:40～
- 01 今村文彦氏 東北大学災害科学国際研究所 所長  
「熊本地震と3.11～生かされた教訓、生かされなかった教訓」
  - 02 遠田晋次氏 東北大学災害科学国際研究所 教授  
「熊本地震の発生メカニズム～長町・利府断層を考える」
  - 03 保田 真理氏 東北大学災害科学国際研究所 助手  
「東日本から熊本へ～ともに育てる減災意識」

第2部 パネルディスカッション  
14:50～ テーマ「まさか」に備える～熊本から東北へのメッセージ」

ゲスト・パネリスト紹介

スペシャルゲスト

女優  
**井上 晴美さん**



コーディネーター

東北大学災害科学国際研究所 所長  
東北大学大学院工学研究科 兼任  
(津波工学分野 教授)  
**今村 文彦氏**



パネリスト

東北大学災害科学国際研究所  
国際巨大災害研究分野 教授  
**遠田 晋次氏**



東北大学災害科学国際研究所  
リスク部門津波工学研究分野 助手  
**保田 真理氏**



東北大学大学院 情報科学研究科 准教授  
**西山 大樹氏**



株式会社NTTドコモ R&Dイノベーション本部  
サービスイノベーション部 担当課長  
**堀口 賞一氏**



**会場** 東北大学・カタールサイエンスキャンパスホール(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)  
地下鉄東西線 青葉山駅 下車 徒歩約9分

郵便はがき

9 8 0 - 8 7 9 0

料金受取人払郵便

仙台中央局  
承認

812

差出有効期間  
平成28年8月  
26日まで  
切手を貼らずに  
そのままお出し下さい

「未来のとうほく」

創造フォーラム2016係

仙台市青葉区上杉5-3-36 第三勝山ビル6F  
(株)仙台放送エントナープライズ内

ゲストパネリスト

女優

井上 晴美さん



1974年 熊本県生まれ。  
16歳で芸能界に入り、ドラマ・映画・舞台など数多くの作品に出演。国際結婚をし、3児の母として女優業と子育てを両立している。出産を機に東京から熊本県へ帰り、自然に囲まれて暮らしていたが、熊本地震により自宅が全壊し、避難生活を余儀なくされた。

パネリスト

東北大学災害科学国際研究所所長  
東北大学大学院工学研究科兼任(津波工学分野 教授)

今村 文彦氏



【経歴】  
山梨県出身  
1984年 東北大学工学部卒業  
1989年 同大学院修了(工学博士)  
2000年 東北大学教授  
2014年 東北大学災害科学国際研究所所長  
【主な受賞】  
2000年 The1999 Coastal Engineering Journal Award  
2006年 土木学会海岸工学論文賞  
2013年 日本自然災害学会ハザード国際賞

パネリスト

東北大学災害科学国際研究所  
国際巨大災害研究分野 教授

遠田 晋次氏



【経歴】  
宮城県出身  
1989年 鹿児島大学理学部地学科卒業  
1991年 東北大学大学院理学研究科前期博士課程(修士)卒業  
2009年 京都大学防災研究所地震予知研究センター准教授  
2012年 東北大学災害科学国際研究所 教授

パネリスト

東北大学災害科学国際研究所  
リスク部門津波工学研究分野 助手

保田 真理氏



【経歴】  
兵庫県出身  
甲南大学文学部卒業  
1998年 東北大学大学院工学研究科  
附属防災制御センター  
津波工学研究分野研究支援員  
2007年 防災士資格取得  
2010年 宮城県防災指導員認定  
2012年 災害科学国際研究所助手

パネリスト

東北大学大学院  
情報科学研究科 准教授

西山 大樹氏



【経歴】  
岩手県出身  
2005年 東北大学工学部情報工学科卒業  
2008年 東北大学大学院情報科学研究科 博士課程修了  
2008年 東北大学大学院情報科学研究科 助教  
2012年 東北大学大学院情報科学研究科 准教授

パネリスト

株式会社NTTドコモ R&Dイノベーション本部  
サービスイノベーション部 担当課長

堀口 賞一氏



【経歴】  
鹿児島県出身  
1991年 NTT入社  
2000年から NTTドコモ。近距離無線技術を用いたモバイルサービス、ソリューションの企画、開発に従事。  
2015年 Adhoc Communication SDK開発  
2016年 総務省「非常時のアドホック通信ネットワークの活用に関する研究会」構成員

[共催] 東北大学 TOHOKU UNIVERSITY IRIDeS 災害科学国際研究所 International Research Institute of Disaster Science

お客様へ ●会場までの交通費はお客様でご負担願います。 ●筆記具の準備はございませんのでご持参ください。 ●車いすでご来場のお客様はお申し込みの際にお申し出ください。



『“あの日”をつなぐ』  
～東北と熊本 減災の心得～

お申し込み書

フリガナ			
お名前			様
性別	男・女	年齢	歳
ご住所 〒			
電話番号 ( )			

参加人数 名様

招待券発送の都合上、  
**8/26(金)必着**  
でご返函ください。

お申し込み方法

ご入場には招待券が必要です。受付先着順で招待券を発送致します。尚、定員に達し次第、受付を終了させていただきますのでご了承ください。※お電話での招待券発送に関するお問い合わせはお答えしかねます。

1 電話・FAX 代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数、下記の番号までお申し込みください。  
TEL.022-212-2185 FAX.022-213-5655

応募締切 **9/2(金) 17:00まで受付**

2 ハガキ 左のお申し込み書にご記入の上、点線に沿って切り取り、期日までに郵便ポストに投函してください。  
3 パソコン・スマートフォン インターネットでのお申し込みは、パソコンまたはスマートフォンから応募フォームをご利用ください。

<http://www.ox-tv.co.jp>

仙台放送 検索



応募締切 **8/26(金)必着**

●お問合せ  
仙台放送エンタープライズ内「未来のとうほく創造フォーラム2016」係  
TEL.022-212-2185 (お問合せ時間/平日9:30～17:30)

●個人情報の取扱いについて  
お申し込み書にご記入いただいた個人情報は責任をもって管理し、フォーラム予約及び招待券の発送のために利用させていただきます。